

II. 令和2年度（2020年）総務本部執行方針

1. 3密（密集、密閉、密接）を避けた、事業運営の取り組み

- 1) 会議運営の見直し（書面表決、電子会議の活用）
- 2) 委員会の電子会議活用による運営
- 3) SAJ 会員登録システムの活用
- 4) 状況に応じ、安全を最優先した事業運営
- 5) コンプライアンス活動の推進
- 6) 危機管理マニュアルの整備

2. 財政への取組み

- 1) マーケティング委員会による財務体質の強化
- 2) 公益財団法人として各事業（ハンディキャップ・ジュニア・選手強化等）への寄付制度整備（クラウドファンディング等の活用）
- 3) 財務委員会を中心とした特定資産の見直し
- 4) 諸経費削減による、収支均衡への取り組み

3. 他団体との連携強化

- 1) SAJ、県スポーツ協会及びスポーツ振興基金からの補助金、派遣費用の管理の継続実施
- 2) 県指導員会との後援事業継続
- 3) 南関東ブロック、関東ブロック及び他県連との連携による事業運営の取り組み

4. ジュニア事業の普及・発展

- 1) 加盟団体、所属団体主催のジュニア行事のサポート（指導員会との連携による、指導員の派遣、運営支援等）
- 2) 県連 Web ページを通じた加盟団体、所属団体ジュニア雪上行事の公開

5. ハンディキャップ事業

新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが見えない中、セミナー及びスキー教室参加者への感染リスクを完全に排除することが出来ないことから、今シーズンは中止とします。連盟事業参加のハンディキャッパーへの支援は、継続します。

6. 人材育成への取組

- 1) 組織運営、事業運営に向けた人材教育及び県下ブロック、加盟団体からの各種有識者の発掘、活用
- 2) 役員・委員の基礎学習及び専門性の向上のための教育、育成の実施

SAK 令和2年度(2020年) 総務本部関連事業計画

No.	事業	行事名	期日	会場(予定)
1	達成	登録・事業説明会	中止	
2	達成	第9回定時評議員会	2020年9月	
3	達成	顧問・参与・協会代表者会議、 拡大理事長会議	中止	
4	普及	ハンディキャップ セミナーⅠ	中止	
5	普及	北海道行事	2020年12月16日(水) ～12月20日(日)	北海道 *諸般の事情で1週 早まる可能性あり
6	普及	ハンディキャップ セミナーⅡ	中止	
7	普及	第37回 障がいをもつ人の ためのスキー教室	中止	
8	普及	雪とのふれあい行事	中止	
9	普及	第38回 障がいをもつ人の ためのスキー教室	中止	
10	普及	ハンディキャップ 第19回 野沢チャレンジカップ	2021年4月3日(土) ～4月4日(日)	野沢温泉スキー場

教育庁の指導により、各事業を明確にし、表示しました。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| (1) スキーの普及及び振興に関する事業・・・振興 | (2) スキーの技術等に係る調査・研究に関する事業・・・調査 |
| (3) スキーの各種大会の開催に関する事業・・・大会 | (4) 指導者の育成に関する事業・・・・・・・・育成 |
| (5) 選手の育成に関する事業・・・・・・・・強化 | (6) 競技会に対する役員及び選手の派遣に関する事業・・・派遣 |
| (7) スキーに関する情報の収集及び提供に関する事業・・・情報 | (8) その他目的を達成するために必要な事業・・・・・・・・達成 |